カレッジ通信

発行
東京建築
カレッジ

授業見学
大歓迎！
TEL
03-
5950-1771

「住まいとは人間が生きる拠点」（山本厚生 先生）

暮らしの変化発展に対応できる住宅設計を

設計の授業でもカレッジらしさ

東京建築カレッジでは、大工技術の基礎を学ぶ実技実習が目立ちますが、設計の授業も充実しています。1年次に「良い住まいとは何か」の問いかけから始まる授業は、まず住み手である家族を想定し、その家族に適した間取りを創造。与えられた敷地条件の下、設計図の作成へと進みます。複数の学科横断型で授業は進み、2年次の夏から秋にかけては、各研修生が自由設計した住宅の模型が完成します。

S:1/50の模型を製作中の第21期生（2年生）

東京建築カレッジの教育は、製図・設計系の授業も充実しています。1年次の夏から、「良い住まいとはどういうものか」、一人ひとりに問いかけ、住む家族を具体的にイメージしながらの間取りづくりが始まります。世田谷区に実際にある敷地条件が与えられ、法令上の様々な建築制限を学習しながら設計を進めていきます。

その内容は、2年次からさらに本格化し、夏から秋にかけて実施されるの模型作りにつながっていきます。「良い設計とは何か」考える力を育てるものです。

○　○　○

8月19日、この一連の授業の初回が1年生（第22期生）に向けて行なわれました。講師は山本厚生さん（一級建築士、新建築家技術者集団　幹事会議長）です。山本先生は研修生に語りかけます。

「住まいとはたんなる生活の器ではありません。人間が生きる拠点であり、人それぞれの暮らし方によって変化発展すべきものです。そうした住まいづくりに協力するのが私たちの仕事です。自分ならこういう家をつくりたい、という意志を持ってほしい」。

建築家主導で奇をてらう住宅設計の方向ではなく、住み手の暮らし、気持ちに寄り添って、家族の問題の解決に貢献する住まいづくりを、という思いを込めた授業です。

真夏の「日本民家園」見学

第22期生（1年生）は8月6日（日）、川崎市立「日本民家園」の見学に出かけました。

日本民家園は古民家の野外博物館。江戸時代の

信越の村ゾーンで記念撮影
1年生　木下絢加さんと
小林謙二学校長

第2面へ

第23期生［2018年4月入学生］募集中

授業＆学校見学は お気軽に！

	第２回募集日程
学校説明会	１０月１５日（日）午後２時・午後７時
応募締切	１０月２５日（水）
試験日	１０月２９日（日）午前１０時～
結果発表	１０月３１日（火）

第３～４回募集日程は、東京建築カレッジのウェブサイトに掲出の募集要項をご参照ください。

お問い合わせ・資料請求は下記まで
東京建築カレッジ　事務局　０３・５９５０・１７７１
［東京土建技術研修センター内］月～金、９時～１８時

熱中症も心配される猛暑の日、研修生は元気に園内を歩き回りました。

川崎市立「日本民家園」見学

屋外は猛暑でも内部は快適に

日本の建築の知恵と技を体感

（第1面から）民家など25の文化財建造物を移築・展示している施設です。カレッジでは、その地域の気候風土に対応して作られていく建築の実物を間近で確認してもらうために、毎年、見学を授業に組み入れています。古民家に詳しい講師が引率し、建築専門家による解説付きで1日を過ごします。

例年、真夏は避けて実施してきましたが、今年はあえて8月6日、猛暑の日曜日を見学日としました。屋外の気候を建物はどのように緩和しているのか、知恵と技を感じてもらうためです。研修生から提出されたレポートを読むと、狙い通りに感じてもらえたことがわかります。その一部を紹介します。

「中に入るとひんやり」

○　○　○

「実際に見学するまでは、夏場の高温多湿の中での見学は来る季節を間違えていると思ったが、古民家の中は想像以上に涼しく驚いた」

「見学した日はとても暑かったのですが、中に入るとひんやりして、気持ちが良かった」

「（広瀬家について）夏は涼しげだが、冬はかなり寒く大変だと思った」

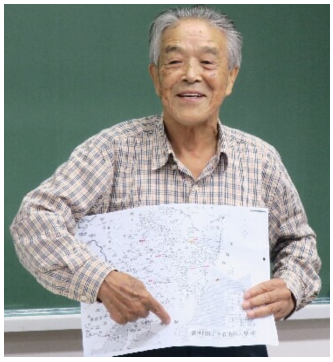
○　○　○

1年生は9月24日（日）には、山本厚生先生が新築した住宅の見学＆スケッチの授業に出かけます。本校の教育が重視する伝統構法を生かした現代の住宅です。

「建築文化論」で、戦争体験を聞く

東京建築カレッジは、毎年8月に「建築文化論」の中で、建築職人の大先輩から戦争体験を聞く授業を設けています。今年は8月4日（金）に実施。東京土建豊島支部・上池袋分会所属の海津（かいづ）勝次郎さんを特別講師に行ないました＝写真。

海津さんは昭和16年（1941年）、13歳のときに「行け、満蒙の新天地」のポスターと宣伝映画に強く影響され、満蒙青少年義勇軍に志願。中国への侵略戦争に協力することになってしまいました。学校やメディアを使って行なった大キャンペーンの恐ろしさを海津さんは強調しました。



建築カレッジ☆9月の予定

9月8日（金曜）午後7時～、池袋校舎

ミニ公開講座「エアコンを使わずに快適に暮らす住まいづくり」第2回　「暑さ寒さの4要素・気温だけで暑さ寒さは決まらない」（金田正夫　講師）

9月10日（日曜）池袋校舎前

「平和通り商店街」イベント。上棟式や子ども工作教室、カレッジ生が授業で制作した「朝顔箱」「風呂イス」「四方転び踏み台」などをチャリティー販売します。東京土建豊島支部との共催です。

9月19日～21日、名古屋国際会議場

「第33回　全国青年技能競技大会」（全国建設労働組合総連合）。現指導員を含む卒業生が出場します。「四方転び踏み台」が課題。応援お願いします。

授業は毎週金・土。見学歓迎